

市役所ギャラリー作品展示

問い合わせ 生涯学習課 ☎558000

とき 5月31日(木)まで

ところ 市役所ギャラリー(市役所2階・3階)

区分	題名	氏名	区分	題名	氏名
日本画	華	川島 康子	書	楓葉経霜紅	所 久恵
日本画	夜明け	佐々木 絹江	写真	白いリコリス(彼岸花)	岡山 茂
日本画	未来への架け橋	中原 洋子	写真	成長を願って	豊原 優
日本画	窓辺	後藤 照古	写真	マイ・フレンド	橋本 勝英
日本画	最果ての花(礼文島)	柴田 功子	写真	僕の夢	畠中 昶隴
日本画	夏の終わり	野上 圭吾	写真	こもれび	林 敏彦
洋画	静寂	河本 秀夫	和紙ちぎり絵	いろどり	佐藤 規子
洋画	聖湖秋色	柴田 晃久	木 彫	レリーフ「朝顔」	村中 悦子
洋画	小瀬川取水場のみえる風景	真柴 秀実	手描友禅	浮世絵	森本 佳代子
書	星野富弘の句	小守 朗弘	シャドボックス	田舎の秋	松尾 美都子



(上)気分は天使。
(右)おイモおいしいよ。

11/21

イルミネーションの前で記念撮影。



多彩な味付け

総合市民会館

大竹国際交流協会主催の「国際料理教室」が開催され、15人が普段食べる機会がない料理を満喫した。

参加者はアメリカ人のディー先生に教わりながら、アメリカの家庭料理「シュリンプ&グリッツ」など、3品の料理を作り、味わった。

お母さんと一緒に参加した藤井祐人くん(玖波5)は「外国人の先生とお料理が一緒にできて楽しかった」と笑顔で話してくれた。

イルミネーションは、1月8日まで17時～21時30分点灯している。

約4万個の電球で彩られたイルミネーション。大竹祭で使用した山車の飾りも展示され、子どもたちに大人気でした。イルミネーションが始まるのを楽しみにしていたという中村朱那ちゃん「トンネルや流れ星がきれいだった。東京スカイツリーや熊本城もあり、すごかった」と感動していました。

寒空に映える

大竹駅前花の道広場

大竹駅前の冬の風物詩であるイルミネーションの点灯式が行われ、多くの人でにぎわった。幻想的な光景を背景に地元音楽家が奏でる音色が印象的だった。

11/25



(右)ディー先生を囲んでみんなで楽しく調理。
(右下)完成した料理を前に「ハイチーズ」。
(下)おいしくいただきます。

安全運転のサポートを

晴海臨海公園

高齢者を対象とした安全サポートカーの体験講習会が、大竹警察署と大竹交通安全協会の共催で開かれ30人が参加した。

大竹警察署の古山交通課長は「高齢者は身体能力が低下し、運転中の事故の確率が高くなるが、安全運転サポートカーが普及すれば、運転時のうっかり事故が減少する。講習によるソフト面、車の性能向上によるハード面の整備により、事故の減少につなげたい」と話していた。

自動ブレーキの効果体験。

交通安全の講習会。

11/30

自動ブレーキで障害物の直前で停止。



元気に駆け抜け 寒さを吹き飛ばす

晴海臨海公園

第15回ランランふれあいマラソン大会に、市内外から297人が参加した。参加者は、晴れた冬空のもと白い息をはきながら懸命に完走した。

保護者とのペアマラソンに参加した高橋咲良ちゃん(玖波5)は、「昨年参加したお兄ちゃんたちを見て私も参加したいと思っていた。疲れたけど、走れて楽しかった」と笑顔で話してくれた。

12/3

みんなで準備運動。



がんばったよ。

親子でゴールイン。



抜きつ抜かれつ。



(右)ドキドキの開始10秒前。
(下)表彰台で「ニコニコ」記念撮影。

